

コモディティ・インデックスオープン**追加型株式投資信託 / バランス型**

| | |
|-------|-----------------------|
| 設定日 | 2006年1月27日 |
| 償還日 | 原則として無期限 |
| 決算日 | 1月26日(休業日の場合は翌営業日) |
| 信託報酬率 | 純資産比年1.3125%(税抜1.25%) |

岡三アセットマネジメント株式会社は金融商品取引業者です。
登録番号: 関東財務局長 (金商) 第370号
加入協会: (社)投資信託協会、(社)日本証券投資顧問業協会
日本投信委託株式会社は平成20年4月1日に
岡三投資顧問株式会社と合併し、
岡三アセットマネジメント株式会社に商号を変更しました。

ファンドの特色

- 1 ダウジョーンズAIGコモディティ・インデックスが表す世界の商品市況の動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行います。
- 2 ダウジョーンズAIGコモディティ・インデックスの円換算後の騰落率に価格が連動するユーロ円建て債券に投資します。
- 3 ユーロ円建て債券の組入比率は、高位を保つことを基本とします。
- 4 資金動向、市況動向、投資信託財産の規模等の事情によっては、上記のような運用ができない場合があります。
- 5 「コモディティ・インデックス マザーファンド」の受益証券への投資を通じて、ファミリーファンド方式で運用を行います。
ファミリーファンド方式とは、投資家から投資された資金をベビーファンド(コモディティ・インデックスオープン)としてまとめ、その資金を主としてマザーファンド(コモディティ・インデックス マザーファンド)に投資することにより、実質的な運用をマザーファンドで行う仕組みです。

<ユーロ円建て債券について>

投資するユーロ円建て債券は、取得時において、指定格付機関から原則としてA格以上の格付を得ている信用度の高い債券、もしくは、委託会社が同等の信用力を有すると判断した債券とします。

ユーロ円建て債券は、ダウジョーンズAIGコモディティ・インデックスの円換算後の騰落率に価格が連動するように設計された仕組債であり、主として、以下のような特徴を有しています。

ダウジョーンズAIGコモディティ・インデックスの変動の影響を受けて、価格が変動します。

為替(米国ドル/円)相場の変動の影響を受けて、価格が変動します。

取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)をお渡しますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。投資信託説明書(目論見書)の交付場所につきましては「販売会社について」でご確認ください。

コモディティ・インデックスオープン

追加型株式投資信託 / バランス型

ファンドのリスク (1)

この投資信託は、世界の商品市況の動きを概ね捉えることを目的に、主にダウジョーンズAIGコモディティ・インデックスの円換算後の騰落率に価格が連動する債券を投資対象としています。この投資信託の基準価額は、同インデックスの値動き、為替相場の変動等により上下しますので、これにより投資元本を割り込むおそれがあります。

インデックスの変動リスク

当ファンドが投資するユーロ円建て債券は、ダウジョーンズAIGコモディティ・インデックスの変動によって、価格が大きく変動します。

ダウジョーンズAIGコモディティ・インデックスは、複数の商品先物から構成されたインデックスであり、インデックスを構成する各々の商品先物価格の変動の影響を受けて、大きく変動します。

また、各々の商品先物価格は、景気循環、経済発展・人口・資源開発・技術革新等による影響、天候等による豊・不作、産出国の政治・社会情勢、その他複数の要因によって、大きく変動します。

したがって、ダウジョーンズAIGコモディティ・インデックスの下落の影響によりユーロ円建て債券の価格が下落することで、当ファンドの基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

為替変動リスク

当ファンドが投資するユーロ円建て債券は、為替(米国ドル/円)相場の変動によって、価格が変動します。

ユーロ円建て債券は、ダウジョーンズAIGコモディティ・インデックスの円換算後の騰落率に価格が連動しますので、円換算の際に使用する為替(米国ドル/円)相場の変動により、価格が変動することになります。

米国ドルに対して円高は、ユーロ円建て債券の価格の下落要因となり、一方、米国ドルに対して円安は、ユーロ円建て債券の価格の上昇要因となります。

したがって、米国ドルに対する円高の影響によりユーロ円建て債券の価格が下落することで、当ファンドの基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

信用リスク

有価証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化、および有価証券の発行会社の財務状況に関する外部評価の変化等の影響により、投資した有価証券の価格が大きく下落することや、投資資金が回収不能となる場合があります。このような場合には、当ファンドの基準価額が下落し、損失を被る可能性があります。

債券や短期金融商品へ投資した場合には、元利支払いの不履行もしくは遅延(デフォルト)の影響で、当ファンドの基準価額が下落し、損失を被る可能性があります。

設定・運用は **岡三アセットマネジメント株式会社** <登録番号: 関東財務局長(金商)第370号>
岡三アセットマネジメント株式会社は金融商品取引業者であり、社団法人 投資信託協会、社団法人 日本証券投資顧問業協会に加入しています。

日本投信委託株式会社は平成20年4月1日に岡三投資顧問株式会社と合併し、岡三アセットマネジメント株式会社に商号を変更いたしました。

コモディティ・インデックスオープン

追加型株式投資信託 / バランス型

ファンドのリスク (2)

金利変動リスク

当ファンドが投資するユーロ円建て債券は、その仕組み上、米国の金利の変動によって、価格が変動します。米国の金利の上昇は、ユーロ円建て債券の価格の下落要因となり、米国の金利の低下は、ユーロ円建て債券の価格の上昇要因となります。したがって、米国の金利の上昇の影響によりユーロ円建て債券の価格が下落することで、当ファンドの基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

留意事項

毎年決算を行い、配分方針に基づいて、収益分配を行う予定ですが、収益分配金の支払いを保証するものではありません。運用実績に応じて分配対象収益は変動するため、収益分配金が減少する可能性や、収益分配を行わない可能性があります。取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、解約請求の受付を中止することや、すでに受付けた解約請求の受付を取消することがあります。

ダウジョーンズAIGコモディティ・インデックスの円換算後の騰落率に価格が連動するユーロ円建て債券を原則として高位に組入れて運用を行います。主として、一部解約への対応のため資産の一部を短期金融商品に投資すること、ユーロ円建て債券の売買価格と評価価格との差、ユーロ円建て債券価格に織り込まれている利息相当額、信託報酬その他諸費用を負担することなどの要因により、当ファンドの基準価額の騰落率とダウジョーンズAIGコモディティ・インデックスを円換算した指数の騰落率とは、必ずしも一致しません。また、当ファンドの基準価額とダウジョーンズAIGコモディティ・インデックスを円換算した指数との連動を保証するものではありません。

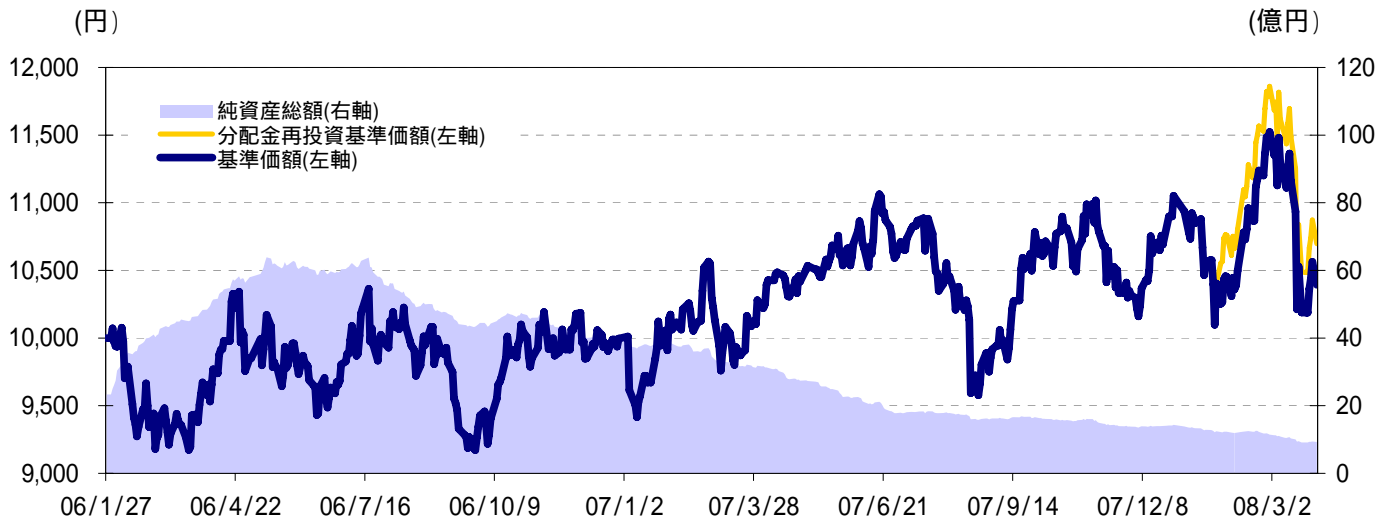
設定・運用は **岡三アセットマネジメント株式会社** <登録番号 : 関東財務局長 (金商) 第370号>
岡三アセットマネジメント株式会社は金融商品取引業者であり、社団法人 投資信託協会、社団法人 日本証券投資顧問業協会に加入しています。

日本投信委託株式会社は平成20年4月1日に岡三投資顧問株式会社と合併し、岡三アセットマネジメント株式会社に商号を変更いたしました。

コモディティ・インデックスオープン

追加型株式投資信託 / バランス型

設定来の基準価額の推移



上記のグラフの基準価額は年1.3125%(税抜1.25%)の信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額とは、設定来の分配金(税引前)を当該分配金(税引前)が支払われた決算日の基準価額で再投資したものと計算した基準価額です。基準価額は1万口当たりです。

| | |
|-------|----------|
| 基準価額 | 10,394 円 |
| 純資産総額 | 9.2 億円 |

基準価額は1万口当たりです。

| 分配金(税引前)の推移 | | |
|-------------|------------|-------|
| 第1期 | 2007/01/26 | 0円 |
| 第2期 | 2008/01/28 | 300円 |
| 設定来合計 | | 300 円 |

分配金(税引前)は1万口当たりです。

騰落率(分配金再投資ベース)

| | 1カ月前 | 3カ月前 | 6カ月前 | 1年前 | 3年前 | 設定来 |
|--------------|-------|--------|--------|--------|-----|--------|
| 分配金再投資基準価額 | 9.80% | 3.19% | 0.80% | 4.07% | - | 6.98% |
| DJ-AIGインデックス | 5.26% | 10.52% | 14.12% | 19.01% | - | 19.52% |
| 為替レート(ドル/円) | 5.69% | 12.59% | 13.96% | 15.45% | - | 14.40% |

騰落率は、1カ月前、3カ月前、6カ月前、1年前、3年前の各月の月末との比較です。

分配金再投資基準価額は、設定来の分配金(税引前)を当該分配金(税引前)が支払われた決算日の基準価額で再投資したものと計算された基準価額です。

分配金再投資基準価額の設定来騰落率は、当初設定元本との比較です。また、各参考指数の設定来騰落率は、設定日前日の終値との比較です。

「DJ-AIGインデックス」は、「ダウジョーンズAIGコモディティ・インデックス」の略であり、前営業日の現地終値です。

「為替レート(ドル/円)」は、前営業日の現地におけるユーロ円建て債券の評価用レートです。

| ポートフォリオ構成比率 | |
|-------------|---------|
| 株式 | 0.0% |
| (内国内株式) | (0.0%) |
| (内外国株式) | (0.0%) |
| (内先物) | (0.0%) |
| 公社債 | 94.0% |
| (内国内公社債) | (94.0%) |
| (内外国公社債) | (0.0%) |
| (内先物) | (0.0%) |
| 短期金融商品その他 | 6.0% |
| マザーファンド組入比率 | 97.2% |

構成比率は、マザーファンドを通じた実質比率です。

ダウジョーンズAIGコモディティ・インデックスの著作権等について

Dow Jones-AIG Commodity IndexSMは、Dow Jones & Company, Inc.(以下「ダウジョーンズ」といいます。)、American International Group, Inc.(以下「AIG」といいます。)、および AIG Financial Products Corp.(以下「AIGFP」といいます。)の登録商標またはサービスマークであり、岡三アセットマネジメント株式会社による一定の目的のための利用を許諾されています。

なお、岡三アセットマネジメント株式会社は、岡三アセットマネジメント株式会社が設定・運用を行う証券投資信託の内容を投資家の皆様によりやすく説明するため、Dow Jones-AIG Commodity IndexSMを「ダウジョーンズAIGコモディティ・インデックス」と読み替えて、当該証券投資信託に係る投資信託約款、投資信託説明書(目論見書)その他監督官庁に提出を行う書類、ホームページ等に記載することがあります。

設定・運用は **岡三アセットマネジメント株式会社** <登録番号 : 関東財務局長(金商)第370号>

岡三アセットマネジメント株式会社は金融商品取引業者であり、社団法人 投資信託協会、社団法人 日本証券投資顧問業協会に加入しています。

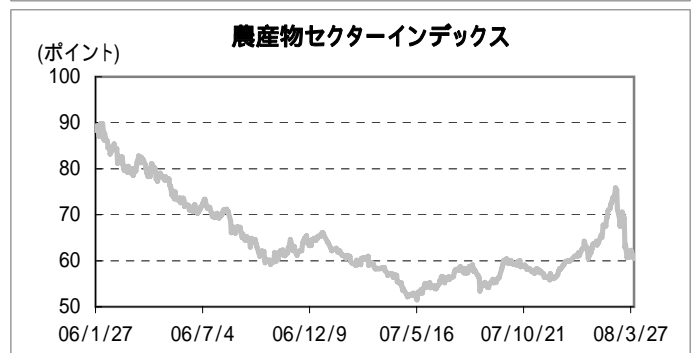
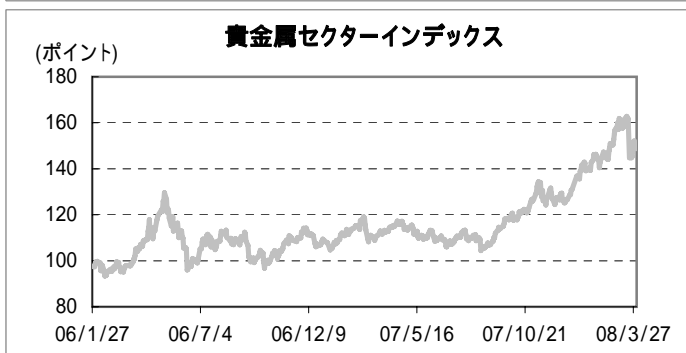
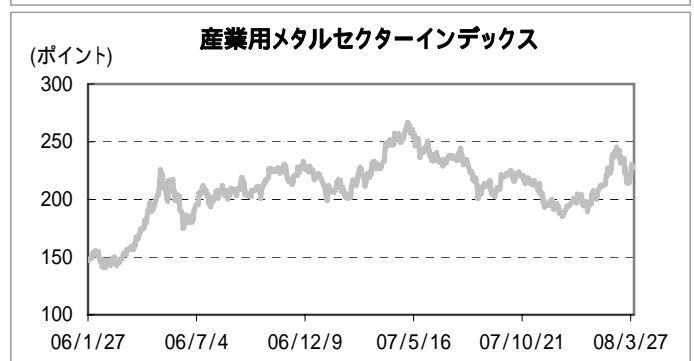
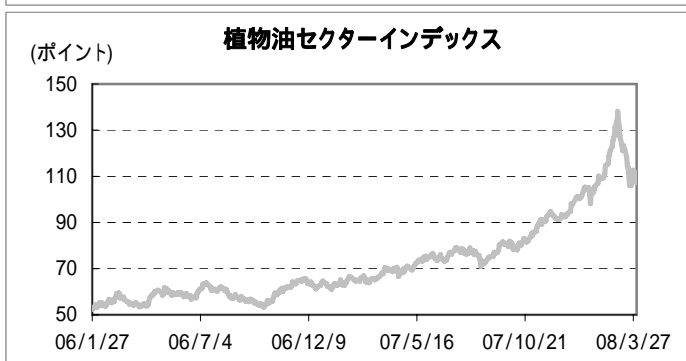
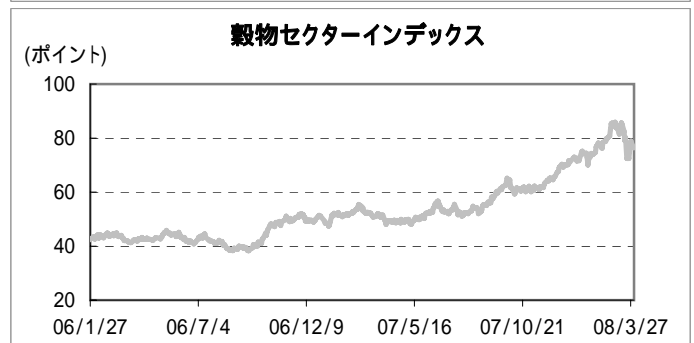
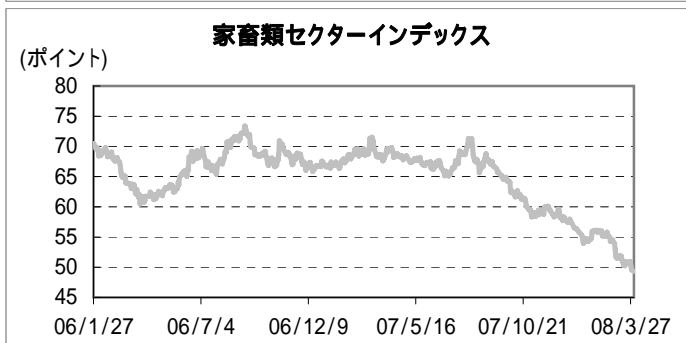
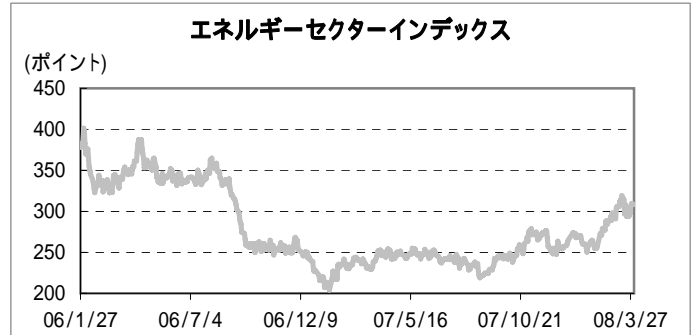
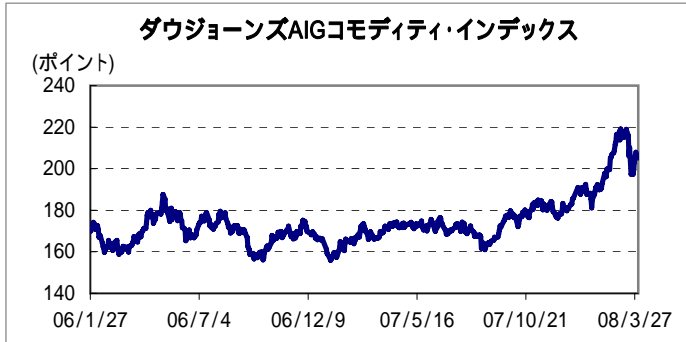
日本投信委託株式会社は平成20年4月1日に岡三投資顧問株式会社と合併し、岡三アセットマネジメント株式会社に商号を変更いたしました。

コモディティ・インデックスオープン

追加型株式投資信託 / バランス型

設定来のインデックスと各セクターインデックスの推移

(Bloombergのデータを基に岡三アセットマネジメントが作成)



「ダウジョーンズAIGコモディティ・インデックス」は上記の各セクターインデックスにより構成されています。
各セクターインデックスの内容および構成比率につきましては、次ページをご覧ください。

設定・運用は **岡三アセットマネジメント株式会社** < 登録番号 : 関東財務局長 (金商) 第370号 >
岡三アセットマネジメント株式会社は金融商品取引業者であり、社団法人 投資信託協会、社団法人 日本証券投資顧問業協会に加入しています。

日本投信委託株式会社は平成20年4月1日に岡三投資顧問株式会社と合併し、岡三アセットマネジメント株式会社に商号を変更いたしました。

コモディティ・インデックスオープン

追加型株式投資信託 / バランス型

< ダウジョーンズAIGコモディティ・インデックスの構成比率 > (AIGのデータを基に岡三アセットマネジメントが作成)

| セクター | 品目 | 2008年 基本構成比率 | | 2008年3月末現在 構成比率 | |
|--------|--------|--------------|--------|-----------------|--------|
| | | セクター別 | 品目別 | セクター別 | 品目別 |
| エネルギー | 天然ガス | | 12.2% | | 14.2% |
| | 原油 | 33.0% | 13.2% | 34.6% | 12.8% |
| | 無鉛ガソリン | | 3.8% | | 3.7% |
| | 灯油 | | 3.8% | | 3.9% |
| 家畜類 | 生牛 | | 4.9% | | 6.9% |
| | 豚赤身肉 | 2.5% | | 2.8% | |
| 穀物 | 小麦 | 18.0% | 4.7% | 17.3% | 4.4% |
| | とうもろこし | | 5.7% | | 6.3% |
| | 大豆 | | 7.6% | | 6.6% |
| 植物油 | 大豆油 | 2.8% | 2.8% | 2.6% | 2.6% |
| 産業用メタル | アルミニウム | 20.0% | 7.1% | 20.8% | 7.8% |
| | 銅 | | 7.0% | | 7.8% |
| | 亜鉛 | | 3.0% | | 2.6% |
| | ニッケル | | 2.8% | | 2.7% |
| 貴金属 | 金 | 10.1% | 7.4% | 10.0% | 7.2% |
| | 銀 | | 2.7% | | 2.8% |
| 農産物 | 砂糖 | 8.7% | 3.2% | 7.9% | 3.0% |
| | 綿 | | 2.5% | | 2.3% |
| | コーヒー | | 3.0% | | 2.6% |
| 合計 | | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |

構成比率は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計と合わない場合があります。

< ファンド・マネージャーコメント(2008年3月3日～3月31日) >

< 投資環境 >

3月のコモディティ市場は下落しました。DJ - AIGコモディティ・インデックスは、3月中旬までは史上最高値圏でもみ合っていましたが、その後は、弱含みの展開となり、月間では5.3%の下落となりました。個別の商品毎の要因というより、株式など他のリスク資産が米国の景気後退や信用収縮懸念などから大きく値を崩すなか、急騰していたコモディティ市場に大きく積みあがっていた投機資金が利益確定を急いだことが主な要因と思われる動きでした。

セクター別では、エネルギーセクター以外のセクターは下落しました。エネルギーセクターでは、天然ガスが米北部の寒気の継続を材料に堅調に推移しました。原油は、1バレル100ドル近辺での乱高下の動きとなりました。貴金属セクターでは、金が中旬までは世界的な信用収縮懸念が広がる中で安全資産として堅調な動きを見せていましたが、FOMC(米国連邦公開市場委員会)での0.75%の利下げ以降はドル安の進行に一服感が出てきたことや信用収縮懸念が徐々に後退したことなどから、軟調に推移しました。綿、コーヒー、砂糖で構成される農産物セクターは、2月の急騰の反動もあり、構成セクターの中で最も大きな下落となりました。穀物セクターも下落しましたが、構成銘柄のトウモロコシは今年の作付面積が減少するとの観測などから堅調に推移しました。

市場環境等についての評価、分析等は、将来の運用成果を保証するものではありません。

設定・運用は **岡三アセットマネジメント株式会社** < 登録番号 : 関東財務局長 (金商) 第370号 >
岡三アセットマネジメント株式会社は金融商品取引業者であり、社団法人 投資信託協会、社団法人 日本証券投資顧問業協会に加入しています。

日本投信委託株式会社は平成20年4月1日に岡三投資顧問株式会社と合併し、岡三アセットマネジメント株式会社に商号を変更いたしました。

当レポートは10枚組です。最終ページの「ご注意」を必ずご覧ください。(6/10)

コモディティ・インデックスオープン**追加型株式投資信託 / バランス型****お申込み / ご換金の受付について**

| | |
|-------------|--|
| 受 付 日 | 販売会社の営業日（委託会社の休業日を除きます。）に行うことができます。 |
| お 申 込 不 可 日 | 以下に該当する日は、「取得・換金申込不可日」として、取得・換金申込みの受付を行いません。 ・ ニューヨークまたはロンドンの銀行の休業日 ・ ダウジョーンズA I Gコモディティ・インデックスが算出・公表されない日 「取得・換金申込不可日」につきましては、販売会社又は委託会社にお問い合わせ下さい。また、委託会社のホームページにも、掲載いたします。 |

お申込みについて

| | |
|---------|---|
| 申 込 価 額 | 取得申込日の翌営業日の基準価額 |
| 申 込 単 位 | 分配金受取りコース：1万口以上1万口単位 又は1万円以上1円単位 分配金再投資コース：1万円以上1円単位 定時定額購入サービス：1万円以上1千円単位 販売会社が別に定める申込単位がある場合は、当該申込単位とします。また、取扱いコース・申込単位は、販売会社によって異なります。 |
| 設 定 日 間 | 平成18年1月27日 原則として無期限です。 受益者のため有利であると認めるとき、ファンドの一部解約により受益権口数が10億口を下回ったとき、ダウジョーンズA I Gコモディティ・インデックスが改廃となったとき、またはやむを得ない事情が発生したときは、所定の手続きのうえ、信託期間の途中で信託契約を解約し、信託を終了させる場合があります。 |
| 収 益 分 配 | 毎年1月26日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益（マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。）と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。ただし、分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、分配を行わないことがあります。 |

当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。

ご換金について

| | |
|----------|---|
| 解 約 価 額 | 解約請求受付日の翌営業日の基準価額 - 信託財産留保額 |
| 解 約 単 位 | 販売会社の定める単位 解約単位は、販売会社にお問い合わせ下さい。 |
| 解約代金の支払日 | 解約請求受付日から起算して、原則として、6営業日目から販売会社を通じてお支払いします。 |

設定・運用は **岡三アセットマネジメント株式会社** <登録番号：関東財務局長（金商）第370号>
岡三アセットマネジメント株式会社は金融商品取引業者であり、社団法人 投資信託協会、社団法人 日本証券投資顧問業協会に加入しています。

日本投信委託株式会社は平成20年4月1日に岡三投資顧問株式会社と合併し、岡三アセットマネジメント株式会社に商号を変更いたしました。

当レポートは10枚組です。最終ページの「ご注意」を必ずご覧ください。(7/10)

コモディティ・インデックスオープン**追加型株式投資信託 / バランス型****当ファンドに係る手数料等について****< 申込時に直接ご負担いただく費用 >**

申 込 手 数 料 申込金額（取得申込日の翌営業日の基準価額に申込口数を乗じて得た額）に、3.15%（税抜3.0%）を上限として、販売会社が定める手数料率を乗じて得た額「分配金再投資コース」の取得申込者が、収益分配金の再投資によりファンドを買付ける場合には、無手数料とします。
償還乗換等優遇措置の定めのある販売会社で支払いを受けた他のファンドの償還金又は販売会社が定める償還日前一定の期間内における解約代金等をもって取得申込みの場合は、申込手数料の一部又は全部の割引を受けられる場合があります。

< 換金時に直接ご負担いただく費用 >

換金（解約）手数料 ありません。
信託財産留保額（1口当たり） 解約請求受付日の翌営業日の基準価額に0.30%の率を乗じて得た額

< 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用 >

信託報酬 純資産総額に年1.3125%（税抜1.25%）の率を乗じて得た額
監査費用 純資産総額に年0.0126%（税抜0.012%）の率を乗じて得た額
その他費用 売買委託手数料、信託事務諸費用、海外保管料、受託会社の立替金利息等
その他費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

当ファンドに係る手数料等につきましては、運用状況等により変動する費用があるため、合計金額またはその上限金額ならびにその計算方法を示すことはできません。

詳しくは投資信託説明書（目論見書）をご覧ください。

委託会社および関係法人の概況

委 託 会 社 岡三アセットマネジメント株式会社
（投資信託財産の運用指図、投資信託財産の計算、解約金・償還金・分配金の支払い、投資信託説明書（目論見書）および運用報告書の作成・交付等を行います。）

受 託 会 社 住友信託銀行株式会社
（再信託受託会社：日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社）
（投資信託財産の保管、管理及び計算、委託会社の指図に基づく投資信託財産の処分等を行います。）

設定・運用は **岡三アセットマネジメント株式会社** <登録番号：関東財務局長（金商）第370号>
岡三アセットマネジメント株式会社は金融商品取引業者であり、社団法人 投資信託協会、社団法人 日本証券投資顧問業協会に加入しています。

日本投信委託株式会社は平成20年4月1日に岡三投資顧問株式会社と合併し、岡三アセットマネジメント株式会社に商号を変更いたしました。

当レポートは10枚組です。最終ページの「ご注意」を必ずご覧ください。（8/10）

コモディティ・インデックスオープン

追加型株式投資信託 / バランス型

販売会社について

(ファンドの募集の取扱い、解約金・償還金・分配金の支払いに関する事務、投資信託説明書(目論見書)および運用報告書の交付の取扱い等を行います。なお、販売会社には取次証券会社が含まれておりません。)

以下は、金融商品取引業者です。

| 商号 | 登録番号 | 加入協会 |
|------------------|-----------------|--|
| 岡三証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第53号 | 日本証券業協会 社団法人 投資信託協会 社団法人 日本証券投資顧問業協会 |
| 岩井証券株式会社 | 近畿財務局長(金商)第3号 | 日本証券業協会 社団法人 金融先物取引業協会 |
| 臼木証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第31号 | 日本証券業協会 |
| SBIイー・トレード証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第44号 | 日本証券業協会 社団法人 金融先物取引業協会 |
| 香川証券株式会社 | 四国財務局長(金商)第3号 | 日本証券業協会 |
| 金山証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第60号 | 日本証券業協会 |
| 静岡東海証券株式会社 | 東海財務局長(金商)第8号 | 日本証券業協会 |
| 荘内証券株式会社 | 東北財務局長(金商)第1号 | 日本証券業協会 |
| そしあす証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第105号 | 日本証券業協会 |
| ニュース証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第138号 | 日本証券業協会 社団法人 金融先物取引業協会 |
| のぞみ証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第141号 | 日本証券業協会 |
| ひびき証券株式会社 | 近畿財務局長(金商)第32号 | 日本証券業協会 社団法人 日本証券投資顧問業協会 |
| ひろぎんウツミ屋証券株式会社 | 中国財務局長(金商)第20号 | 日本証券業協会 社団法人 金融先物取引業協会 |
| 丸福証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第169号 | 日本証券業協会 |
| 野畑証券株式会社 | 東海財務局長(金商)第18号 | 日本証券業協会 |
| 三晃証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第72号 | 日本証券業協会 |
| 阿波証券株式会社 | 四国財務局長(金商)第1号 | 日本証券業協会 |
| 愛媛証券株式会社 | 四国財務局長(金商)第2号 | 日本証券業協会 |

以下は、登録金融機関です。

| 商号 | 登録番号 | 加入協会 |
|-------------|-----------------|---------------------------|
| イーバンク銀行株式会社 | 関東財務局長(登金)第609号 | 日本証券業協会 社団法人 金融先物取引業協会 |

設定・運用は **岡三アセットマネジメント株式会社** <登録番号: 関東財務局長(金商)第370号>
岡三アセットマネジメント株式会社は金融商品取引業者であり、社団法人 投資信託協会、社団法人 日本証券投資顧問業協会に加入しています。

日本投信委託株式会社は平成20年4月1日に岡三投資顧問株式会社と合併し、岡三アセットマネジメント株式会社に商号を変更いたしました。

コモディティ・インデックスオープン

追加型株式投資信託 / バランス型

ご注意

当ファンドは値動きのある有価証券等に投資を行います。また、マザーファンドへの投資を通じて為替リスクのあるユーロ円債へ投資します。当ファンドはリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。従って、元本保証はありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、当ファンドをご購入されたお客様が負うこととなります。投資信託は預金等と異なり、預金保険の対象ではありません。登録金融機関は、投資者保護基金に加入していません。

本資料中の運用実績等に関するグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆様の実質的な投資成果を示すものではありません。

本資料の内容は作成基準日のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、市況の変動等により、方針通りの運用が行われない場合もあります。

本資料は信頼できると判断した情報等をもとに作成しておりますが、その正確性、完全性等を保証するものではありません。

設定・運用は **岡三アセットマネジメント株式会社** <登録番号 : 関東財務局長 (金商) 第370号 >
岡三アセットマネジメント株式会社は金融商品取引業者であり、社団法人 投資信託協会、社団法人 日本証券投資顧問業協会に加入しています。

日本投信委託株式会社は平成20年4月1日に岡三投資顧問株式会社と合併し、岡三アセットマネジメント株式会社に商号を変更いたしました。